

税 労 第 6 1 - ○ ○ 号  
令 和 3 年 9 月 6 日

各地区本部執行委員長  
中 央 執 行 役 員 殿

日本税関労働組合  
中央執行委員長 奥平 昌浩

第 6 1 期第 8 回拡大中央執行委員会議事録の送付について

標記のことについて、別添 1 のとおり送付いたします。

(別添 1)  
令和 3 年 8 月 27 日

## 第 6 1 期第 8 回拡大中央執行委員会議事録

1. 日時 令和 3 年 8 月 27 日 (金) 9 時 30 ~ 17 時 00 分
2. 場所 中央書記局及び各地区本部 (オンライン開催)
3. 出席者 奥平中央執行委員長、浅野副中央執行委員長、原川副中央執行委員長、倉本副中央執行委員長、鈴木書記長、山口書記次長、武田中央執行委員、三浦中央執行委員、久保中央執行委員、太田中央執行委員、秋山中央執行委員、齋藤中央執行委員、脇中央執行委員、浦中中央執行委員、村岡中央執行委員、福本中央執行委員、新里中央執行委員、堀田東京地区本部執行委員長、佐藤横浜地区本部執行委員長、長谷川神戸地区本部執行委員長、河野門司地区本部執行委員長、仲野組合員 (オブザーバー)
4. 議題
  - (1) 第 6 2 回定期大会関係について
  - (2) 第 6 2 期運動方針 (案)
  - (3) 現状の組織率低下を受けて、より具体的な取り組みについて
  - (4) その他 (各地区本部情勢報告：定期大会の開催について)  
(専従役員の割り振り・ローテーションについて)
5. 議事内容

### ○中央執行委員長挨拶

昨今の中間情勢について、特に人事院勧告が 8 月 10 日に政府に提出されたものの、衆議院の任期や自民党の総裁選などの影響もあり、給与法の改定まで予断を許さない状況であるが、上部団体との共有を図りながら、今後も改定に向けた取り組みを続けていくことになる、皆さんにも共有出来るものはなるべく提供していくので、現場組合員に向けた周知などをお願いします。

### 議題 1 第 6 2 回定期大会関係について

直近の社会情勢を鑑みれば、当初より書記局が提案していた集合による開催については、代議員に県跨ぎを強いる事となり、代議員の選出も困難となってしまう等の意見が多数あった事から、結果、現状の社会情勢を鑑み、第 62 回定期大会については

中央書記局、各地区本部書記局、東京グランドホテルの 11 か所を起点にWEBと集合のハイブリッド形式による開催となった。なお、各地区本部にて密となるようであれば、東京グランドホテルでの参加も認めるものとした。(事後、必要と思われる地区本部から個別に申し出を受けて実施)

また、代議員による議長などの役割については、各地区本部にて実施してもらう事とし、従前のローテーションを踏まえて、以下のとおりとなった。

議長：神戸地区本部、門司地区本部 資格審査：長崎、他各地区本部 1名

議事運営：函館、横浜、門司 選挙管理委員：東京、大阪、沖縄（太字は委員長）

スローガン：長崎 決議文①：沖縄 決議文②：函館 大会宣言：東京

## 議題2 第62期運動方針（案）

書記局提案に対し、特に異議無し

なお、議題3のまえに

一部の地区本部委員長からは、議案書へ「税関労組組織率推移」の表を掲載する事に、中央が実施した意見集約のとおり、掲載に異議無しの声はあったものの、副中央執行委員長からも4役会議では掲載する事を認めたが、その後「税関労組組織率推移」の表を掲載する事について、4役会議では賛同したが、異議があるのであれば、再度検討するべきと意見があり、また、東京執行委員長を始めとして、他の中央執行委員及び、他の地区本部委員長からも、改めて掲載する事の決を採りて欲しいとの申し出があったことから、再度、決を採った結果、「税関労組組織率推移」の表を議案書には掲載しないことで決定し、改めて議案書から「税関労組組織率推移」の表を除いたものを再印刷・再送付する事とした。

## 議題3 現状の組織率低下を受けて、より具体的な取り組みについて

各地区本部においても、現状もやれる事を継続的に続けていく旨の答申を頂いた中で、より具体的な取り組みとして、中央書記局より、現状の活動状況報告の加入状況の部分について、より細かく、“いつ、だれが、どのように”と言った目標を掲げ、また結果についても何故そうだったのかを検討し、共有してみてはどうか？と提案がなされたが、地区本部における取組み方も、その地域ごとに様々となっているのが現状であり、風土的な要素や年代的な考え方も多様となっていること、非専従で組合活動を実施している事もあり、活動に限界もあるという意見もあり、いきなり詳細な報告を加えることに難色を示した回答が多数であった。とは言え、現状のままでは加入率が下がる一方であり、そのような状況は決して望ましく無い事は全員一致であったことから、先ずは各地区本部における活動状況を、中央書記局にて取り纏めの後、再度各地区本部へ共有し、且つ、その際には中央書記局より、加入状況における取組みについて少しづつフィードバックを求め、その返答内容について、再度各地区本部へ共有を図っていき、決定した事を実施できるような活動とする事で確認した。

なお、具体的な取り組み実施については、来期からとし、第1回中執にて改めて確認する事とした。

## 議題4

### 1) 各地区本部情勢報告：定期大会の開催について

以下のとおりの報告となった。

#### ・函館

日時：9月25日（土）10:00～、場所：ホテルサンシティ函館（他、オンラインによる）

中央来賓：（オンライン参加）

・東京

日時：10月1日（金）9：30～、場所：ホテルじゅらく（集合）

中央来賓：○

・横浜

日時：9月24日（金）13：30～、場所：波止場会館（集合）

中央来賓：×

・名古屋

日時：10月16日（土）13：30～、場所：港湾会館（集合）

中央来賓：×

・大阪

日時：10月15日（金）14：00～、場所：ナンババードタワー（集合）

中央来賓：×

・神戸

日時：10月2日（土）13：00～、場所：神戸ちさんホテル（集合）

中央来賓：○

・門司

日時：9月25日（土）10：00～、場所：オンライン

中央来賓：×

・長崎

日時：10月2日14：00～、場所：東横イン（集合）

中央来賓：×

・沖縄

日時：9月24日18：00～、場所：沖縄産業支援センター（集合）

中央来賓：×

2) 専従役員の割り振り・ローテーションについて

配布した資料を基に、以降の専従者の割り振りについて確認した。

議題5 第62期中央執行委員定数について

事後8月30日～9月3日にかけ持ち回りにより、若干名となっている  
副中央執行委員長については3名、中央執行委員については13名  
とし、計21名とする事を確認した。

以上